

# 本田珠也ピアノトリオ

本田珠也 drums

佐藤浩一 piano

須川崇志 contrabass

※マスクの着用を必ずお願いいたします。

※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 01月23日 (土)

開場 17:30 night live

開演 18:00

(※1ステージ90分) (1drink=600円~)

MC=3500円 +2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 佐藤浩一

米パークリー音楽大学卒。2011年にデビューアルバム「ユートピア」(PONY CANYON)をリリース。2016年に室内乐的要素も内包した変則セクステット作品「Melancholy of a Journey」(SONG X 038)をリリース。2019年には伊藤ゴロー・福盛進也とユニットを結成し「land & quiet」(UNIVERSAL)をリリース。「Bungalow」「本田珠也トリオ」「橋爪亮督 GROUP」「狭間美帆 m\_unit」などでも活躍中。また原田知世や今井美樹などポップスのアルバムにも参加。さらに数多くの映画/ドラマ/アニメの劇伴音楽にもピアニストや作・編曲家として携わる。ジャズや即興を中心とした演奏活動と並行して、作曲・編曲活動やオーケストレーションの研究を独自に進め、幅広い分野に渡った新しい音楽を創り出すべく、現在進行形を切り拓いている。http://koichisato.com/

## 本田珠也

1969年東京生まれ。父本田竹広 (P)、母チコ本田 (Vo)、叔父に渡辺貞夫 (As)、渡辺文男 (Ds) という音楽家系に育ち、1989年頃から父の勧めでジャズを志す。1999年5月には大野俊三 (tp) の誘いで香港へ招致され、ユージン・パオ (g) 等と初共演する。2001年3月、大口純一郎トリオ、菊地雅章トリオ、ケイ赤城トリオと立て続けに3人のピアノリーダーのアルバムレコーディングに参加し、3人3様の強い個性のピアニストから称賛される。2007年から菊地成孔 DUB SEXTETに参加。最近の動向としては、積極的な即興演奏の活動が挙げられる。その主な共演者には、Peter Brotzmann、Thomas Morgan、Todd Nicholson、八木美知依、大友良英、坂田明等。2017年8月に守谷美由貴 (as)、須川崇志 (b) からなる待望のリーダー・アルバム「セカンド・カントリー」を発売。10月には新進気鋭の類家心平 (tp)、井上銘 (g) らと結成した「TAMAXILLE」を発売。2018年1月には独創的なピアニスト佐藤浩一と組んだピアノトリオ「ICTUS TRIO」を発売と、立て続けにリーダー・アルバムを3枚発表するという偉業を成し遂げる。現在もっともジャンルレスで精力的に活動しているドラマーである。

## 須川崇志

群馬県伊勢崎市出身。11歳の頃にチェロを弾き始め、18歳でジャズベースを始める。2006年、ボストンのパークリー音楽大学を卒業。その直後に移住したニューヨークでピアニスト菊地雅章氏に出会い、氏のアートフォームや音楽観から多大な影響を受ける。2009年に帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを6年間務める。現在は峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ他多くのグループに参加。現在までに東京ジャズ、デトロイト (米)、モントルー (スイス)、プリズベン (豪)、メルス (独)、香港などの数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。近年は、Audi A5 新車発表会での楽曲制作と演奏 (2017)、岡本太郎記念館の企画展「日本の原影」のためのソロ楽曲制作 (2019) や、俳優の金子あいの舞台「平家物語」に即興演奏で参加。また2018年にデビューアルバム作品「Outgrowing」(レオ・ジェノヴェーゼ (p)、トム・レイニー (ds)) を、2020年にリーダー作品2作目「Time Remembered」(林正樹 (p)、石若駿 (ds)) をリリースしている。